

深谷けんじ

2020年夏
第5号

県議会ニュース



右から2人目が深谷県議(福永信之氏撮影)

深谷けんじ プロフィール

1974(昭和49年)年9月3日生まれ 45歳
川崎市出身
東京農業大学第三高等学校卒
創価大学文学部社会学科卒
公明党県企業局長・青年局次長
福祉保健医療委員会 委員
自然再生・循環社会対策特別委員会 委員

コロナ治療のスタッフに感謝 埼玉医科大学総合医療センターを視察

4月28日、埼玉医科大学総合医療センターの新型コロナ専用病棟に伺い、現場の最前線で奮闘する医療スタッフの皆様の声をお伺いしました。病院では、二重三重の防護策を施した上で、スタッフの皆さんは、コロナウイルスに立ち向かう強い決意を持って治療にあたっていました。ナースステーションの壁には「Thank you One Team」と書かれた紙に、病院内のスタッフからのメッセージが。まさに病院一丸となって、ワンチームでコロナウイルスと戦う姿に心から感動し、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

4月30日の4月臨時議会及び6月定例議会で開催された福祉保健医療委員会において深谷けんじは、医療現場の声をもとに、医療機関・介護施設等への感染防護具等の早急な配布や、陽性患者を受け入れている医療機関への入院協力金や空床補償に関し、今後の感染拡大を見据え、行政からのさらなる支援が必要であると強く訴えました。また、医療提供体制の強化、医療・介護・障がい福祉サービス分野の従事者に対する慰労金の給付に万全を尽くすよう質疑を展開。埼玉医科大学総合医療センターのスタッフの皆様と継続して意見交換をしながら、医療提供体制の強化へ向けて県執行部に対し提言を続けています。



▲病院内のスタッフからのメッセージ

24時間
365日
対応

新型コロナウイルス感染症 県民サポートセンター

0570-783-770
FAX 048-830-4808

- 心配な症状が出た時の対応、予防に関することなどの相談窓口です。

埼玉県 新型コロナ 検索

LINE 埼玉県
LINE公式アカウント

埼玉県
新型コロナ対策
パーソナルサポート

災害時における避難所のコロナ対策を万全に

県施設「埼玉県防災航空センター」「中央防災基地」「さいたまスーパーアリーナ内災害備蓄倉庫」3カ所の備蓄状況を調査

避難所の感染症対策や出水期の災害に備え、公明党埼玉県議団は6月3日、県施設の備蓄状況を調査しました。

川島町にある中央防災基地は、県に5カ所ある防災基地のうち、災害時に県外からの救援物資の集積・仕分けなどを担い、県全域への支援を展開する輸送拠点です。調査では、倉庫内にある水や非常食、簡易トイレなどの物資が備えられている状況を確認しました。その一方で、避難所での感染症予防に有効なマスクや消毒液、防護服などの資材が十分に確保されていない実態も把握しました。そのため公明党埼玉県議団から県に対し、マスクや消毒液などの感染防護具、段ボールベッドや間仕切り(パーテーション)などの備蓄を早急に進めるよう要望を行いました。

各避難所における災害備蓄は市町村の責務ですが、万一不足した場合、県が支援する仕組みとなっています。公明党県議団からの要望を受け、6月定例議会で成立した補正予算には、避難所において新型コロナウイルス感染防止を図るための物資を備蓄し、市町村への支援を強化する内容が盛り込まれました。



▲中央防災基地 一番左側が深谷県議



▲埼玉県防災航空センター 一番左側が深谷県議

補正予算に盛り込まれた避難所用備蓄物資

避難者用物資

マスク(不織布サージカル)	81,300枚
手指用消毒液	16,800本

避難所従事者用物資

マスク(不織布サージカル)	28,750枚
使い捨て手袋	287,400枚
防護服(使い捨てガウン)	14,370着
フェイスシールド	14,370個

避難所用物資

非接触型体温計	2,395個
間仕切り	120セット
段ボールベッド	120台

令和2年
6月定例会

総額1,591億円の新型コロナウイルス感染症対策関連補正予算が成立 コロナ対策特別委員会が設置され深谷県議が委員に選出

令和2年6月定例会は、6月15日から7月3日まで行われ、公明党議員団からは、塩野正行議員が一般質問に登壇しました。

(質問・答弁の詳細は埼玉県議会ホームページでご覧になれます)

成立した補正予算には、新型コロナウイルス感染症対策として、PCR検査の拡充及び短時間で感染の判断が可能な抗原検査の導入、医療機関への空床・休床補償や設備整備など様々な支援策が盛り込まれ、クラスター対策として感染症対策の専門家等で構成されたコロナ対策チーム「COVMAT」を設置するなど、感染拡大防止策にも万全を期します。また、医療・介護・障がい福祉サービス分野の従事者への慰労金の支給、事業所の感染症対策への支援などを行います。

7月3日、埼玉県の新型コロナウイルス対応を検証するため、特別委員会が設置。深谷けんじは委員に選出され、医療提供体制から経済対策まで、総合的に検証していきます。

医療・介護・障がい福祉従事者や職員に慰労金を支給

医療	介護・障がい福祉
20万円 実際に新型コロナ患者を診察した医療機関や検査所	20万円 感染者・濃厚接触者に対応
10万円 受け入れ体制を取ったが、新型コロナ患者の診療に至らなかった医療機関	5万円 上記以外
5万円 上記以外の病院や診療所	●患者や利用者と接する職員の方々が対象です。

国の家賃支援給付金

5月の緊急事態宣言の延長等により、売上の減少に直面する事業者の事業継続を下支えするため、地代・家賃(賃料)の負担を軽減する給付金を支給します。

7/14より
申請受付
開始

支給対象 (①②③すべてを満たす事業者)

- ① 資本金10億円未満の中堅企業、中小企業、小規模事業者、フリーランスを含む個人事業者※
※医療法人、農業法人、NPO法人、社会福祉法人など、会社以外の法人も幅広く対象。
- ② 5月～12月の売上高について、
● 1ヵ月で前年同月比▲50%以上または、
● 連続する3ヵ月の合計で前年同期比▲30%以上
- ③ 自らの事業のために占有する土地、建物の賃料を支払い

給付額 法人に最大600万円、個人事業者に最大300万円を一括支給。

算定方法 申請時の直近1ヵ月における支払賃料(月額)に基づき算定した給付額(月額)の6倍

家賃支援給付金コールセンター

平日・土日祝日 8:30～19:00 ☎0120-653-930

埼玉県中小企業・個人事業主等家賃支援金

賃借人に対する家賃支援 (県内中小事業者・個人事業主等)

- 支給対象** 国が支給する家賃支援給付金に県が上乗せして支給
※前年度の月平均売上高が15万円以上であること
- 補助率** 支援家賃の1/15(6ヵ月分) ※国からの給付率2/3の残り1/3の20%
上限20万円(複数店舗賃借している場合は上限30万円)

詳細は
8月中旬に県HP
にてお知らせ
します

賃貸人に対する家賃支援 (県内の店舗のオーナー等)

- 支給対象** 4月から6月において、以下のいずれかに該当するテナント事業者に対して家賃を2割以上減額した貸主(中小企業・個人事業主に限る)
- いずれか1ヶ月の売上高が前年同月比で▲50%以上
 - 3か月の売上高の合計が前年同期比で▲30%以上
 - テナント事業者は物販やサービスの提供を行う県内店舗であること
- 補助率** 減免した家賃の1/5(最大3ヵ月分) 上限20万円

7/17より
申請受付
開始

埼玉県中小企業等支援相談窓口 ☎0570-000-678
平日・土日祝日 9:00～18:00

	支払賃料(月額)	給付額(月額)
法人	75万円以下	支払賃料 × 2/3
	75万円超	50万円 + [支払賃料の75万円の超過分 × 1/3] ※ただし、100万円(月額)が上限
個人事業者	37.5万円以下	支払賃料 × 2/3
	37.5万円超	25万円 + [支払賃料の37.5万円の超過分 × 1/3] ※ただし、50万円(月額)が上限

深谷質問 により

福祉施設の避難体制強化へ前進

災害時における障害児者入所施設の利用者の他施設への一時受け入れに関する協定を締結へ



昨年12月定例会における深谷けんじの一般質問で、災害時、福祉避難所となる施設には元々の入居者がおり集団での受け入れが厳しい現状を踏まえ、避難体制の改善を訴えました。

この質問を受け、県は、県内の入所施設が加盟する埼玉県発達障害福祉協会及び埼玉県身体障害者施設協議会との協定を3月23日に締結しました。

この協定の締結により、県と障害者施設団体が連携し、まずは分散避難の体制を強化することで、災害時における施設利用者等の安全で安心な生活環境の確保が期待されます。

今回、協定の締結という第一歩を踏み出しました。今後、より実効性のある体制となるよう、施設の皆様から様々なご意見を頂きながら、「施設の避難体制」の強化に全力で取り組んでまいります。

▲施設の被害状況(昨年10月)



▲浸水時の状況を調査 右から2人目が深谷県議

協定の概要

- 県は、被災施設から一時受け入れの要望があった場合や県から被災施設に一時受け入れを促した場合は、障害者施設団体に協力を要請する。
- 障害者施設団体は、会員施設に一時受け入れの協力を求める。
- 被災施設は、必要に応じ受入施設に職員を巡回・訪問させ、利用者の生活支援を行うとともに、利用者の状況に応じて受入施設と連携し、必要な対応を行う。

県政に関するご意見・ご要望をお寄せください

埼玉県庁 公明党控室

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1
TEL048-822-9606 FAX048-822-9408

自宅事務所

〒350-0015 埼玉県川越市今泉88-14
TEL049-236-2566 FAX048-611-7393



埼玉県議会公明党
オンラインニュース



深谷けんじ
ホームページ

